

カワセミ



■カワセミ
Alcedo atthis bengalensis (Gmelin)
脊索動物門 鳥綱 プッポウソウ目 カワセミ科
* 河川中・下流域や池沼に生息する留鳥。

「お父さん、いまおかしなものが来たよ。」

「どんなもんだ。」

「青くてね、光るんだよ。」

はじがこんなに黒くとがっているの。

それが来たたらお魚が上へのぼっていったよ。」

(略)

「そいつは鳥だよ。かわせみというんだ。」

だいじょうぶだ、安心しろ。おれたちはかまわ
ないんだから。」

みやざわけんじ
宮沢賢治

「やまなし」より



かいせつじん
解説員

ケンくん、ハクちゃん、岩手県花巻市出身、宮沢賢治の童話「やまなし」を
読んだことがありますか？ カニの兄弟をおどろかせたものは何でしょう？



ケンくん

カニのお父さんが
鳥の「カワセミ」と
教えてくれたね。

童話「やまなし」は岩手県立博物館
2階サービスコーナーの「児童の
よみもの」の本棚にもあるよ。



ハクちゃん



「川の宝石」などとよばれるカワセミは青色と緑色とオレンジ色をした、スズメ
より少し大きい、体長17cmほどのひときわ目をひく人気の高い鳥です。

体に比べて大きな頭と太くてながいくちばしを持っていて、あしと尾が短い
が特ちょうです。日本全国の川や池、湖などの水辺にすんでいて、北海道で暮ら
すカワセミは冬に南にわたって生活します。



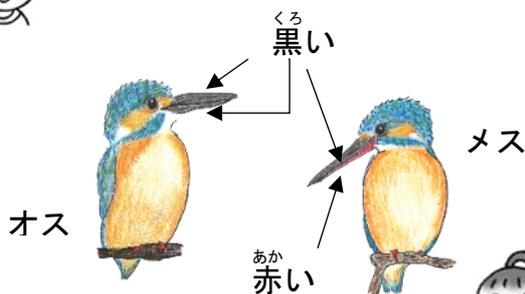
カワセミの主な食べ物は小さな魚やザリガニ、水生昆虫などです。
 水面にのびた枝や岩などに止まって待ちぶせして、魚を見つけると水中に
 飛びこんでくちばしでとらえます。ホバリング(はげしくはばたいて
 空中にとまる)をしながら飛びこむこともよくあります。



「やまなし」に出てくるカニの兄弟は、5月の谷川の底で
 カワセミがちょうど魚をとらえたしゅん間を目げきしたんですね。



オスとメスの見分け方は？



オスとメスの羽の色はほとんど同じ
 ですが、くちばしで区別することができます。オスのくちばしは上も下も
 黒いのに対して、メスのくちばしは
 上は黒く、下は赤色をしています。



子どもはどんなふう^{そだ}に育てるの？

春から夏、カワセミのカップルが成立すると、川のそばの土手にオスと
 メスはいっしょに細長い巣穴を作ります。メスは4~7個の白い卵をうみ、
 オスとメスが交代で卵をあたためます。18~20日後にヒナがうまれ
 親鳥は魚などを運んでヒナを育てます。

巣立ち^{すだ}は23~25日後。巣立^{すだ}ったばかりのおさないヒナは
 親鳥からエサをもらいますが、やがて自分でエサをとれる
 ようになると、なわばりをもとめて親もとからはなれていきます。
 さあ、皆さんも「川の宝石」を探しに出かけませんか？



参考 『賢治童話ビジュアル事典』岩崎書店 2016年/『この羽だれの羽?』偕成社 2013年/
 『これなあに?現勢・生物No.66』岩手県立博物館発行 2008年 他

「けんぱくものしりシート」の内容は発行当時
 のものです。最新情報ではございませんので、
 あらかじめご了承ください。
 「けんぱくものしりシート」は解説員が執筆し
 ております。



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
 Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>